# Pythonをつかった 人員配置の数理最適化への取り組み

井ケ田 一貴(Kazuki Igeta) @kazukiigeta





#### 自己紹介



井ケ田 一貴(Kazuki Igeta)

株式会社マクニカ macnica

データを活用したビジネス課題の解決を行っています

趣味: サイバーセキュリティ

- Mini hardening 運営メンバー

- マルウェア リバースエンジニアリング

Twitter: @kazukiigeta

Github: https://github.com/kazukiigeta

## とある間接部門で発生していた問題

問題: 事務業務における個人への労働時間の偏り

- ⑤ 勘と経験
- ▶ 各社員の労働時間は業務内容別の実績データとしては記録されていなかった
  - ▶ だれに 何が 何時間かかっているか が定量的に把握されていなかった
  - データではなく、勘と経験に基づいて人員配置されていました。

□ 最小限の人員配置ルールを設定し、数理最適化Webアプリで解決をはじめることに

個人名、業務名、労働条件は全て説明のための例であり、本物ではありません

# 使用した主なPythonモジュール



なにを最適化している?

社員ごとの労働可能時間と担当業務量の差分が小さくなるように最適化

~ 数式のイメージ ~

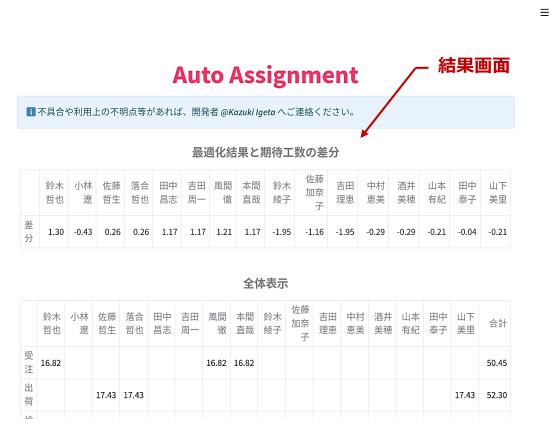
minimize |社員ごとの労働可能時間 - 各種担当業務に必要な時間の合計|

ここでは正確な数式は省略

## 人員配置**条件を変更しながら**同画面で最適化結果を見られる



~ Webアプリ外観 ~



## 誰が 何を 何時間 やれば最適なのか 人員配置表が得られる

~ 人員配置表 **読み方**イメージ ~

社員 業務	田中	佐藤	山田	鈴木	高橋	伊藤	渡辺	山本	合計
受注	12.3				12.3				
出荷		9.1			9.1			9.1	
検収				8.6		8.6			
支払			7.9				7.9		
合計		ı	ı	ı	ı	ı	ı	1	

## 誰が 何を 何時間 やれば最適なのか 人員配置表が得られる

~ 人員配置表 結果の画面キャプチャ~

1.03		N7437	/U 1X	間に	در		冶盐										
合計	山下	田中	山本	酒井	中村	吉田	佐藤 加奈	鈴木	本間	風間	吉田	田中	落合	佐藤	小林	鈴木	
	美里	泰子	有紀	美穂	恵美	理恵	子	綾子	直哉	徹	周一	昌志	哲也	哲生	遼	哲也	
50.45									16.82	16.82						16.82	受 注
52.30	17.43												17.43	17.43			出 荷
23.78			11.89							11.89	(						検 収
50.44											16.81	16.81				16.81	支 払
51.29		12.82					12.82						12.82	12.82			仕 入
409.69	17.43	18.18	19.11	19.81	19.81	24.60	25.39	24.60	28.67	28.71	28.67	28.67	30.26	30.26	31.90	33.63	合計

現実に人員配置しようとすると、

「この業務は今トラブルがあって引き継げない」など様々な障害があり

完全に配置を**自動化**することは**簡単ではなかった** 

## デフォルト設定から調整を加えて最適配置を作り上げる 1/2

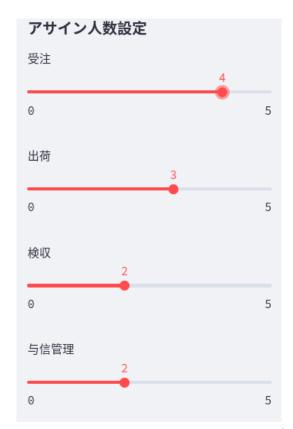
~ 設定サイドバー ~

#### 調整内容の例示

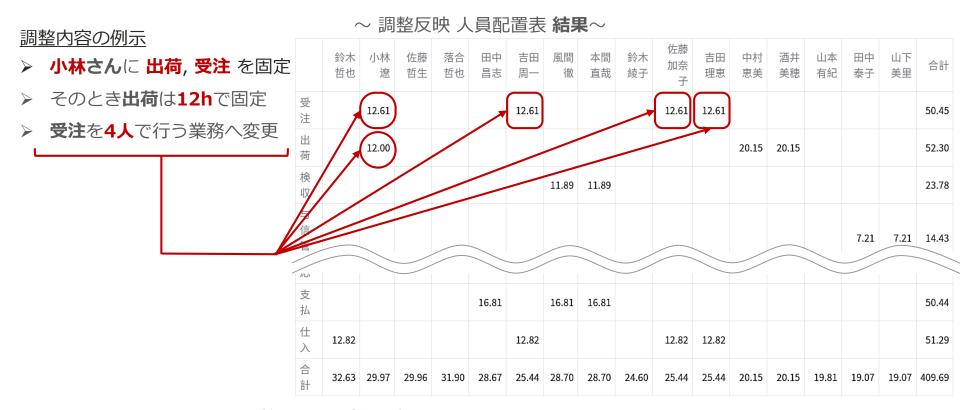
- > 小林さんに 出荷, 受注 を固定
- そのとき出荷は12hで固定
- ▶ 受注を4人で行う業務へ変更







# デフォルト設定から調整を加えて最適配置を作り上げる 2/2



調整した設定を踏まえて

社員ごとの労働可能時間と担当業務量の差分が小さくなるように最適化

macnica.ai

## 人員配置の数理最適化への取り組み まとめ

データが十分にそろっていない状況であったため、
 最低限のルールを設定して数理最適化での解決を試行した

➤ Webアプリ化にStreamlit、数理最適化にXpressを使用した

▶ 現実には完全自動化は中々難しく、
ある社員に業務を固定するなどのWebアプリの設定調整サイドバーが役にたった

#### 最後に

以下のブログ記事では、本日のトピックについて

**コピペで実行可能**なPythonコードと内部で使った**数式**などの紹介をしています



マクニカネットワークスブログ

## 予備:数理最適化Webアプリの構成

